



# 西リハだより



西知多リハビリテーション病院 副院長  
いりたに かつみ  
入 谷 克 巳

## 副院長あいさつ

近年地球温暖化と言われながら、今年の冬は奄美大島に100年ぶりに雪が降ったり、この日本で竜巻が起きたり、東日本大震災以降想定外のことが起き、日常生活では気づかないような自然界の変化が気になります。地球が悲鳴を上げているのでしょうか？

メディライフは、1994年(平成6年)10月にあべクリニックを開設し、2006年(平成18年)4月に知多リハビリテーション病院を開院し回復期リハビリテーション病院として10年の経験を基に、今回2015年(平成27年)5月7日に愛知県知多市に「西知多リハビリテーション病院」を開院し、副院長として勤務しております入谷克巳と申します。

当院の特徴は、脳神経外科医がいる回復期リハビリテーション病院です。

院長の尾内一如先生とともに私も、藤田保健衛生大学病院・脳神経外科に勤務していた頃に同じ講師室にて講師として外来・手術・学会発表・学生教育を行っていました。

回復期リハビリテーション病院の入院患者さんの内訳として、約6割～7割が脳血管障害で、約3割が大腿骨頸部骨折・腰椎圧迫骨折・脊髄損傷など整形外科疾患が占めます。

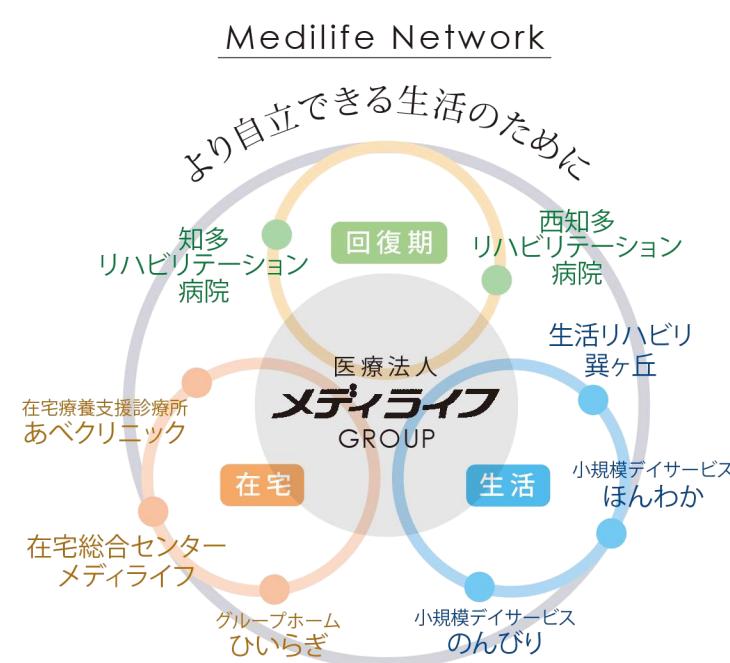
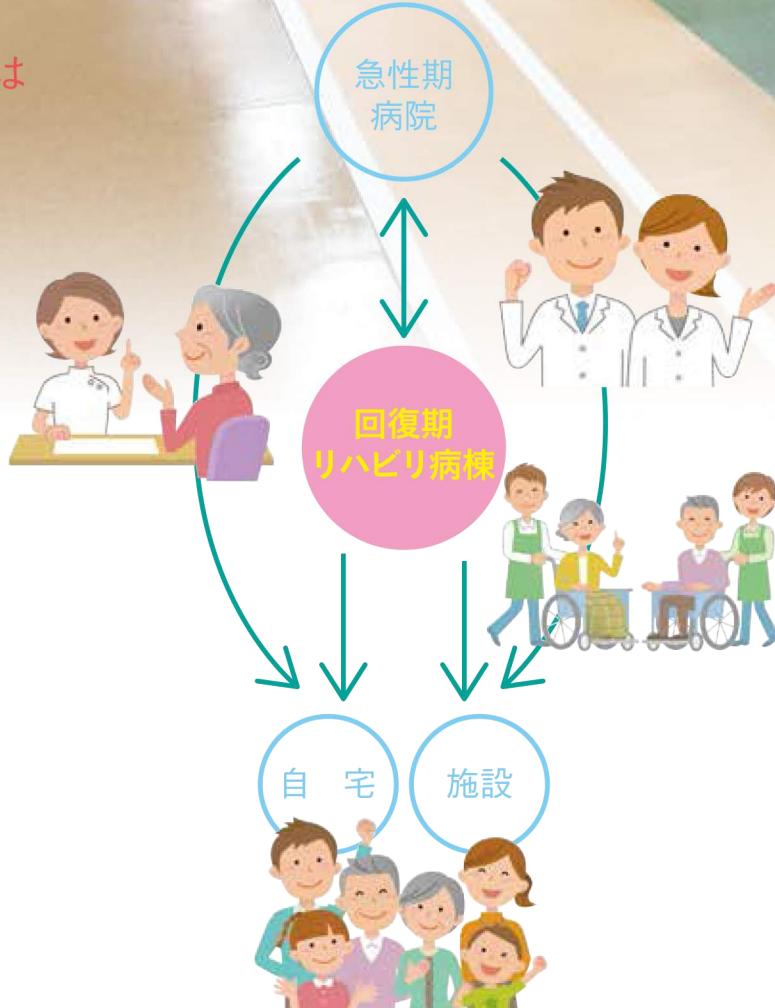
従来回復期リハビリテーション病院というリハビリ医や整形外科出身や内科医が常勤医でしたが、その内訳から見ると脳血管障害に精通した脳神経外科医が管理する回復期リハビリテーション病院が望ましいのではないかと考えます。

回復期リハビリテーション病院においての仕事は主に、①機能回復を図るということ、②再発予防、です。回復期リハビリテーション病院において、機能回復を図ることは当然のことであり、また再発予防は脳血管障害の再発予防や転倒の再発予防です。当院においては必然的に脳血管障害に精通した脳神経外科医が主治医ですので、脳血管障害の発症経緯、適切に治療がなされているかを見直して、脳卒中の危険因子を指摘して再発予防に結びつけていくことができます。脳卒中の半分くらいが10年後に加齢とともに再発するとも言われており、その再発予防は機能回復とともに、回復期リハビリテーション病院の仕事として非常に大切な両輪であると思います。知多市発信の回復期リハビリテーション病院として「いい仕事」ができるることを楽しみにしています。

## ●回復期リハビリテーション病院とは

急性期病院での治療が終った脳血管疾患、大腿骨頸部骨折などの患者様が、日常生活活動能力の向上と在宅での生活復帰を目標に、集中的なリハビリテーションを受けることができる病院です。医師、歯科医師、看護師、介護士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士、医療ソーシャルワーカーがチームとなり、話し合いを重ねながらそれぞれの患者様に合ったプログラムを作成し、自立を目指したリハビリテーションを行います。

当院は入院ベッド数60床で、土日祝日・年末年始も休まず365日リハビリテーションを実施しています。少しでも早く、より良くなって頂きたいというスタッフの意気込みの中、今後も地域に密着した医療の提供及びケアの向上を目指します。



## ●看護介護部の紹介



回復期リハビリテーション病棟では看護師と介護スタッフはどんなことをしているのでしょうか？



①以下のケアの実現に向けて努力しています。

- ・食事は食堂やデイルームで、経口摂取への取り組みを推進しよう。
- ・洗面は洗面所で朝夕、口腔ケアは毎食後実施しよう。
- ・排泄はトイレで、オムツは極力使用しないようにしよう。
- ・入浴は週2回以上、必ず浴槽に入れるようにしよう。
- ・日中は普段着で過ごし、更衣は朝夕実施しよう。
- ・安全対策を徹底し、可能な限り抑制を止めよう。



②リハビリが順調に進むよう、医師と連携し、**全身状態の安定を図ります。**

③病棟という生活空間で、リハビリ的視点を持って24時間、日常生活動作(食事・排泄・更衣・入浴など)に関わっています。

④病棟という生活環境が、患者・家族様にとって心地よい空間となるよう**質の高いケア**を提供させていただきます。



## ●回復期病院 入院対象疾患について(転院までの期間と入院期間)

病名	転院までの期間	入院期間
1. 脳血管疾患・脊髄損傷・頭部外傷などの患者	発症から2ヶ月以内	150日まで
2. 高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害などの患者	//	180日まで
3. 大腿骨・股関節・膝関節などの骨折・手術後の患者	//	90日まで
4. 外科手術又は肺炎などの治療により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の患者	//	90日まで
5. 大腿骨・股関節・膝関節等の神経筋又は靭帯損傷後	発症から1ヶ月以内	60日まで
6. 股関節又は膝関節の置換術後の患者	//	60日まで

・転院までの期間が過ぎると対象になりません。・入院期間は当院での入院期間です。入院の延長はできません。

・実際の入院期間は入院後の状況を確認して主治医が決定いたします。

※上記以外の患者様もお受入できる場合がございます。まずはお電話ください。



機能障害により引き起こされた生活障害に対して、早期から充実したリハビリテーションを提供しています。患者さまの自立性を高め、生活再建を果たせるよう共に努力し、ご支援いたします。

〒478-0021 愛知県知多市岡田字野崎13 TEL(0562)54-3500 FAX(0562)54-3502

診療時間：9:00～12:00(月～土) 診療科目：リハビリテーション科・内科 ◎通所リハビリテーション(1～2h) ◎訪問リハビリテーション



医療法人 メディライフ  
西知多リハビリテーション病院  
**TEL(0562)54-3500**  
FAX(0562)54-3502  
ホームページアドレス  
<http://medi-life.jp/>

**随時院内見学お受けします**